

【ご支援のお願い】

福島子どもプロジェクト 2016 夏

子どもたちが日韓クルーズで国際交流を行います

福島原発事故から5年。未だ放射能の影響により厳しい生活を強いられている子どもたちがいます。ピースボートが、震災直後から行っているプログラムには南相馬市の中学生100名以上が乗船しました。今夏は、東アジアを巡るクルーズで、韓国、中国、沖縄を巡ります。また、今回は元参加者をアシスタントに加え、長期的に子どもたちの成長に関わり、将来の可能性を広げるプログラムを持続していきたいと思っております。皆様のご協力とご支援を宜しくお願いいたします。



目的

- 【保養】 南相馬市では住民の帰還が進んでいますが、除染が完了していない場所もあります。自然の中で夏休みのとびきり楽しい思い出を作ってもらいます。
- 【海外体験】 韓国・中国での海外経験や、約1000名の乗船客の半分は韓国人を始めとする多国籍な人々。様々な国の子どもたちと交流して友達を作ります。
- 【国際交流】 福島の子どものために国際交流の船旅を通じて、幅広い視野と将来に繋がる可能性を見つけてもらいます。
- 【平和教育】 私たちの暮らしは今も昔も東アジアのつながりが不可欠です。相互の関係を学び、東アジアが平和であることの大切さを考えます。

対象

福島県南相馬市の中学生 12名

旅程

7/29(金) 福島県南相馬市を出発、空路、博多出港
7/30(土) 釜山(韓国 [歴史を学ぶ街歩き])
8/1(月) 上海(中国) [若者と交流]
8/3(水) 那覇 [自然体験、歴史学習]
8/5(金) 長崎 [平和資料館訪問]
8/6(土) 博多帰港、空路、南相馬市到着

呼びかけ人

鎌田實(長野県諏訪病院名院長、作家、呼び掛け人代表)
田部井淳子(登山家)、田中優(環境活動家)、香山リカ(精神科医)

応援メッセージ



桜井勝延南相馬市長

ピースボートの皆様には、南相馬市を継続的にご支援いただき心より感謝申し上げます。本市の中学生がこのプロジェクトに参加し、様々な異文化を体験することは、子どもたちの成長に大きく寄与するものと期待しております。

◆主催：ピースボート災害ボランティアセンター、ピースボート ◆協力：南相馬こどものつばさ

◆支援金のお願い◆

このプロジェクトを実現させるための募金の呼び掛けを行っています。皆様のご支援をお願いいたします。

<振り込み先>

▼郵便振替口座：00120-9-488841 口座名：(社)ピースボート災害ボランティアセンター

※通信欄に「フクシマ」とご記入ください

▼銀行口座 ゆうちよ銀行 019 店：当座 0488841

口座名：(社)ピースボート災害ボランティアセンター

※依頼人の前に「フクシマ」とお書きください



お問い合わせ

ピースボート (担当：塚越) Tel: 03-3363-7561

Fax: 03-3363-7562 Email: info@peaceboat.gr.jp 169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-13-1-B1